

政策8 【重点政策】若者が意欲をもって活動できるよう支援します

担当部 経済産業部

政策が実現できたときの状態

- ・若者が意欲をもって活動できる状態とは、「子育てしながらでも安心して働くことができる」状態です。
- ・そのためには高齢化社会を支える若い世代の定住を促進するための諸施策が必要であり、「家族や地域の絆の醸成」、「若者の雇用機会の創出」、「子育てしやすい地域環境の整備」といった3つの視点から取り組む必要があります。

平成26年度の重点課題

- ・若者にとって、家族や地域の絆づくりとは何か、など若者が意見を交わすために集う機会の創出と活動を継続するためのグループ化の支援等を推進します。
- ・景気が低迷する中、雇用の場を確保するため、企業との関係性を構築して就職環境の維持継続に努めます。
- ・育児環境の一つとして子ども手当の支給を実施します。

政策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・児童生徒の勤労観、職業観を発達段階に応じて育てていくための施策を講じます。
- ・既存企業の支援や企業誘致を推進し、若者の就職環境を整えることを優先的に推進します。
- ・育児環境を整え、子育てしやすい「たきざわ」を目指します。
- ・家族や地域の絆を深め合うための支援や若者のコミュニティ参加を助長して若者の定住を定着させます。

政策目標値の達成状況

